

# 咬牙切歯の意味——日本語に関連して

## 続 二義

中国語に関する本を読んでいると、中国語の四字熟語の「咬牙切歯」の話が出てきた。この四字熟語の日本語訳も付いている。誤植なのか字が抜けている。それでも一応「歯を食いしばる」と読めるようだ。

この四字熟語には確かに二か所も日本語の「歯」にあたる意味の漢字「牙」と「歯」が入っている。それからその前半の「咬牙」は確かに「歯をかむ」「歯を食いしばる」という意味で、睡眠中にする「歯ざしり」もこの言葉を使う。後半の「切歯」は、現代中国語ではほとんどそれだけでは使う場合がなく、このような四字熟語の中でしか使い道がないが、意味としては一応「歯ざしりする」と解

釈できる。それで字面から見れば、どうしても「歯を食いしばる」とかいう意味に解釈しがちである。しかし、中国語の「咬牙切歯」はどういう意味で、日本語の「歯を食いしばる」、それから、「歯ざしり」、「歯がみ」などはどういう意味なのか、中日両言語の辞書の説明から見てもよい。

まず、中国語の辞書の記述を見てみよう（辞書の表記と異なるところがある。以下同）。

【咬牙切歯】 形容极端愤恨或仇视。  
（『現代漢語詞典』第五版・商務印書館。以下『現漢』）

その記述は直訳すれば、「極端に憤ったり恨んだり憎んだり敵視したりするの形容する」ことになる。このポイントは「憤ったり恨んだり憎んだり敵視したりする」ことで、要するに「怒る・恨む・憎む」ことである。対して、日本語の辞書では次のようになっていいる。

歯を食いしばる 苦痛や無念などをこらえるさま。（『岩波国語辞典』第七版・岩波書店。以下『岩波』）

はざしり【歯軋り】 睡眠中、またはくやしがつて、歯を強くかみ合わせ、すり合わせて音を出すこと。（『岩波』）

はがみ【歯噛み】（くやしがつて）歯をかみしめること。（『岩波』）

『岩波』の記述からでは、これらの語は、いずれも中国語の「怒る・恨む・憎む」という意味がないようである。

『岩波』ではこれ以上の記述がないが、『大辞林』（三省堂）などでは「歯を食いしばる」と「歯がみ」に関しては「岩波」とほとんど同じだが、「歯ぎしり」に関してだけ別の記述がある。

はぎしり<sup>2</sup>【歯↓軋り】

「1」睡眠中などに歯をすり合わせて音をたてること。歯がみ。

入谷仙介著

## 詩人の視線と聴覚

王維と陸游

王維と陸游を主題とし、両者を繋ぐ中晩唐の文学をテーマとする論考との三部構成で編む。研究に一生を捧げた著者の遺稿集。7350円

▲入谷仙介著

2625円

新版 近代文学としての明治漢詩

「2」怒ったり、悔しがったりして、奥歯を強くかみしめたり、すり合わせたりすること。歯がみ。切歯（せつし）。（『大辞林』）

この記述「2」では「怒ったり、悔しがったり」することにも言及している。しかし、この記述でも意味的には「現漢」

の記述とかなり隔たりがあるように思われる。それでは、日本で出版されている中国語辞書で「咬牙切歯」をどう解釈しているか、見てみよう。

切歯扼腕（せつしやくわん）する。恨み骨髓に徹する。↪地咒骂／歯ぎしり

岩間一弘著

## 上海近代の ホワイトカラー

揺れる新中間層の形成

一次史料に基づいて上海近代のホワイトカラーの実態に迫ると同時に、彼らの生活に即しながら、上海という地域、近代という時代の社会変容を考察する。

7350円

興膳 宏著

## 興膳 宏著 詩品書品

孔祥吉・村田雄二郎著

7140円

清末中国と日本

有澤晶子著

2940円

## 比較文学

西楨 偉著

2940円

響きあうテキスト

豊子 豊著

2940円

## 研文出版

東京・神田神保町2-7 ☎3261-9337  
http://www.kenbunshuppan.com/

をしてののしる。（『中日辞典』北京・商務印書館、小学館。以下「中日」）

歯がみして歯ぎしりをする：怒る、または悔しがるさま。＝恨得／恨みで歯がみするほどだ＝地咒骂／歯ぎしりをしてののしる。（『東方中国語辞典』北京・商務印書館、東方書店。以下「東方」）

切歯扼腕する。歯ぎしりする。（『最新实用中国語辞典』隆美出版。以下「实用」）

少なくとも、これらの辞書の説明ではどれも「歯を食いしばる」という記述は

ない。「歯を食いしばる」に関する『岩波』などの記述で分かるように、そのポイントは「こらえる」ということにあるだろう。しかし、『現漢』の「咬牙切歯」は「怒る・恨む・憎む」様子を形容するものである。その意味では『東方』の「くさま」という記述のほうが『現漢』の記述に近い。しかし、『東方』の記述を見れば、前半の「歯がみして歯ぎしりをする」は「咬牙切歯」の直訳にすぎない（これは『東方』の辞書編集方針であるらしい）。後半の「怒る、または悔しがる」は、たとえ『現漢』の記述の前半の意味「憤恨」に近いと言っても、その後半の「仇視」の部分が入っていない。それから、『中日』と『実用』では、いずれも「切歯扼腕する」という記述はあるが、この語はどういう意味なのか、日本語の辞書の記述を見てみよう。

せつしやくわん「切歯扼腕」歯をくいしばり、自分の腕を握りしめて、ひどくくやしがつたり怒つたりすること。

（『岩波』）

この記述から見れば、「切歯扼腕」はまず、「くやし」ことを言っている。それから「怒る」ことについても言及しているが、これは上記の『東方』の記述と同様、「咬牙切歯」の前半の意味だけしかなく、後半の意味は入っていない。これらの辞書の中で、『中日』にのみ「恨み骨髄に徹する」という記述がある。これはある意味ではかなり「咬牙切歯」の真髄に近付いているが、上述のように、やはり「咬牙切歯」の意味を伝えるには舌足らずであろう。

「咬牙切歯」という四字熟語は「咬牙」という熟語から出発している。確かに、「咬牙」は「歯を食いしばる」、「歯ぎしりする」、「歯がみする」のいずれとも解釈できる。そのような使い方があるからである。しかし、例えば『東方』の「歯がみして歯ぎしりをする」の記述は、「咬牙」の意味記述とあたつていて、しかも、四字熟語としての「咬牙切歯」の意味説明には当たらない。「咬牙切歯」には具体的な意味としての用法がないか

らである。

インターネット（二〇一〇年六月、Google.com/jk / Google.co.jp）で関係用例をチェックしてみた。中国語の「咬牙切歯」に関しては、「得咬牙切歯」という形で、日本語の関係語に関しては、「歯を食いしばって我慢する」という「くさま」という形でチェックし、それぞれ次の表1、表2のような結果ができた。

この二つの表で分かるように、中国語の「咬牙切歯」は何と言っても「恨み」の表現である。「気」とは、「怒る」とことで、その次の「後悔」と「悔恨」はいずれも「後悔する」「悔しがる」という意味、「嫉妒」は「焼きもち」、「羨慕」は「羨ましがらる・羨む」という意味で、最後の「高兴」が「喜ぶ」という意味である。『現漢』の記述の中に、「敵視する」という意味合いもあったが、それは「恨」の中に含まれると考えられる。しかし、用例で分かるように、辞書の記述の中には含まれない「後悔」、「嫉妒」の使い方がある。さらに表の後ろの二語の「羨慕」

	恨	气	后悔	悔恨	嫉妒	羡慕	高兴
咬牙切齿	11,100,000	176,000	18,000	7,360	67,800	62,400	70

表 1

	我慢	耐え	頑張る	悔し	怒る	恨む	羨まし
歯を食いしばる	56,400	39,100	4,700	8,400	4,820	0	2
歯ざしり	67,700	12,100	0	92,800	12,900	4	95
歯がみ	22,500	22,800	0	53,800	4	0	9

表 2

と「高兴」も辞書の記述にない使い方である。中国語の「咬牙切齿」はどちらかといえば「恨む」をはじめ、マイナ斯的な意味の場合に多く用いられているが、表の後の二語は、どちらかといえばプラスの意味なので、「咬牙切齿」の新しい使い方といえよう。「咬牙切齿」の意味を正しく記述すれば、おそらく次のようになる。

形容極端憎悪、憤怒、悔恨或嫉妒等。  
 ／極端に憎悪・憤慨・後悔・嫉妬などを  
 するさま。

中国語の用例に対して、日本語では、「歯を食いしばる」、「歯ざしり」、「歯がみ」の三語は、「我慢」、「耐え」との組み合わせがいずれも結構な数に上る。表に入れていないが、「歯を食いしばる」に関して、「堪える」との組み合わせも二万台の用例がある。「歯ざしり」と「歯がみ」は「悔し」との組み合わせも多い。表には入れていないが、「歯ざし

り」は「後悔」との組み合わせも万単位の用例がある。それから、「怒る」との組み合わせでは、「歯ざしり」の用例はかなりあるが、「歯を食い縛る」は四千台の用例はあるものの、「歯がみ」はゼロに近い用例の数である。三語に共通する「我慢」という意味は、『岩波』では「歯を食いしばる」の記述にのみあてられ、「歯ざしり」や「歯がみ」に関しては言及されていない。「頑張る」との組み合わせに見られる「歯を食い縛る」の使い方辞書の説明では足りないところがある。「悔しい」との組み合わせでは、ネット上では「歯を食いしばる」の用例はやや少ないものの、それでも一定の数に上っているの、これも辞書の記述に反映されるべきであろう。それから、「怒る」に関しては、『大辞林』では「歯ざしり」に関する記述の中ではあるものの、『岩波』ではこの記述はない。「歯を食いしばる」の場合も考慮に入れるべきであろう。この三語に関する記述は次のようにすればよからう。

はをくいしる【歯を食い縛る】 苦痛や無念などをこらえるさま。または悔しがる、怒る、頑張るさま。

はざしり【歯軋り】 睡眠中など、歯を強くかみ合わせ、すり合わせて音を出すこと。または悔しがる、こらえる、怒るさま。

はがみ【歯噛み】 歯をかみしめること。または悔しがる、こらえるさま。

上述のように、咬牙切歯の訳語に「切歯扼腕」というのがあるが、これはあまり適訳とは言えない。咬牙切歯は非常に話し言葉的であるのに対して、「切歯扼腕」はかなり書き言葉的であろう。それから、咬牙切歯の最も基本的な用法は「恨む」ことであるが、残念ながら、表2で分かるように「歯ざしり」のごくわずかな用例がある以外は、どれも当たらないようだ。『東方』では直接の訳語を避け、用例「恨得／恨みで歯が

みするほどだ」を挙げて説明しているが、これはよい選択肢の一つなのかもしれない。

【参考文献】

『現代漢語詞典』第五版 商務印書館 二〇〇五年

〇五年

『岩波国語辞典』第七版 岩波書店 二〇〇九年

九年

『中日辞典』第二版 北京・商務印書館、小学館 二〇〇二年

学館 二〇〇二年

『最新実用中国語辞典』隆美出版 二〇〇二年

年

『東方中国語辞典』北京・商務印書館、東方書店 二〇〇四年

書店 二〇〇四年

『大辞林』三省堂 (Yahoo ネット辞書)

【資料出典】

二〇一〇年六月 Google.com/hk / Google.co.jp

(しよくさんぎ 東洋大学)



中国発行の日本語月刊総合誌

# 人民中国

People's China 11月号

人民中国雑誌社 定価400円(税込)  
[年間購読料4800円(税込)]

【特集・北京の  
新名所 中国国家博  
物館】宏大荘重で  
最新機能完備◆展

示法に研究成果採  
用◆活発に国際文  
化交流活動【連載】  
ぶらり旅 ハルピ

ン②よみがえつ  
た歴史の記憶◆

チャイナ・パワーを読み解く Part II  
先富論と今年の長者番付の関係◆私の  
しごと②地域住民の健康を守る・社区  
のホームドクター◆世界遺産めぐり⑥  
河南省登封市 中原文化の粋・古建築群  
(下)◆張天明の陶磁芸術「青花の王子

◆中国地方政府対外宣伝幹部訪日団はか

「人民中国」は中国で編集・発行される日本語雑誌です。政治、社会、考古、歴史、美術など幅広い分野の情報を満載。見本誌贈呈。  
03(0937) 0300 (東方書店)  
二〇一〇年一月号より「人民中国」デジタル版をmanga.com.jpで販売しています。サンプル版の試し読み(無料)もできます。  
http://www.fujisan.co.jp/magazine/1385